

環境掲示板

植物観察会

主催 野川公園緑の愛護ボランティアの会

日時 2月1日(日) 13:00~14:30

3月1日(日) 13:00~14:30

集合 野川公園自然観察センター前

申込 直接会場へ

費用 無料

問合せ 0422-31-9033

第44回井の頭かんさつ会

主催 井の頭かんさつ会

テーマ 「冬芽」

日時 2月7日(土) 10:00~12:00

事前に申込みが必要

費用 300円

申込み 大原 kapock@parkcity.ne.jp

HP URL <http://www.kansatsukai.net>

森のふくろう

(剪定などの樹木の管理)

主催 森のふくろう(緑のボランティア講座修了生の会)

日時 2月14日(土) 10:00~15:00

2月28日(土) 10:00~15:00

場所 北野中央公園 北野3-6-45

編集後記

今年は、2月4日が立春です。野川公園自然観察園では、セツブンソウが咲き始めています。三鷹図書館の花壇では、フクジュソウが一輪咲いていました。これが配布される頃には、更に春の気配を感じるようになるでしょう。(安達)

対象 会員及び趣旨に賛同する人

問合せ 大徳

daitokufamily@h4.dion.ne.jp

野鳥観察会

主催 野川公園緑の愛護ボランティアの会

日時 2月14日(土) 9:00~12:00

3月14日(土) 9:00~12:00

集合 野川公園自然観察センター前

申込 直接会場へ 無料

問合せ 0422-31-9033

不要のTシャツからエコ布ぞうり作り

主催 三鷹市ごみ対策課

日時 2月19日(木) 13:00~15:45

場所 リサイクル市民工房

定員 8名

申込 2月10日(火)必着の往復はがきでごみ対策課へ(抽選)

問合せ ごみ対策課 内線 2535

野草の寄せ植え

主催 三鷹市

日時 3月9日(月) 13:30~15:30

場所 三鷹市公会堂別館1階

定員 24名

費用 2000円

申込 往復はがきで緑と公園課へ

問合せ 緑と公園課 内線 2834

発行:みたか環境活動推進会議

連絡先:三鷹市環境対策課

電話 0422-45-1151 内線 2523・2524

E-mail: kankyo@city.mitaka.tokyo.jp

みたか環境ひろば

第9号

2009年2月1日発行

野川の流れを見守る

~ 市民にもできる野川の簡易な流量測定 ~

野川は、国分寺崖線から流れ出る湧水を集めて流れています。その源は、国分寺市に発し、三鷹市の西部を流れ、世田谷区で多摩川に合流します。全長約20kmの一級河川です。その野川の流量は、この湧水の量によって左右されます。

野川の流量は、季節で変動します。普通は、3月頃が一番流量が少なく、場所によっては、水涸れが生じます。三鷹の付近では、野川公園内のくぬぎ橋上流で水涸れが見られます。右の下の写真は、平成18年3月末の水涸れの様子です。

2年前から、野川流域連絡会の委員を中心に、野川の流域全体で年4回、一斉流量測定が実施されています。三鷹地区でも、富士見大橋、飛橋、大沢橋の3箇所で、簡易な方法で測定しています。大雑把ですが、流量は10月頃が多く、3月頃が少ないようです。同じ場所を、測ることで、季節的な傾向が見えてくるようです。

同じように簡易な方法で、湧水の量も測ることができます。今年の1月に一人で調査をしてみると、野川公園内の柳橋から下流の大沢橋の間で、12箇所まで湧水の水が野川にそそいでいました。そ



野川くぬぎ橋上流(平成21年1月中旬)



水涸れの野川くぬぎ橋上流(平成18年3月末)

の内5カ所からは、毎秒10リットル以上の水が流れ込んでいました。季節による変動や、地下水位も調べると、もっと野川のことを理解することができるようになると感じています。(安達)

環境活動の輪を広げよう

～ みたか環境活動推進会議・新委員の募集 ～

みたか環境活動推進会議は、市民・事業者・市が協働で三鷹市の環境活動の推進策として、ニュースレター「みたか環境ひろば」の発行、エコミュージカルと環境講座の開催、広報みたか環境コラム「みんなの環境」の寄稿など、環境保全への意欲増進に向けた啓発を中心に活動してきました。

身近な自然と環境について、すでに市や社会教育会館などのほか、いくつかの市民グループによる環境学習、自然観察、測定などの活動が進んでいます。今後期待するのは、これらの情報を共有化

し、協働してその活動の輪を広げていくことです。

みたか環境活動推進会議は、三鷹市環境基本計画の主旨に沿って発足して2年が経ちました。本会議が独自に環境啓発事業や環境保全活動を計画し推進する活動の幅は、未だ大きく残されています。

本年4月、本会議は新委員による2期目を迎えます。本会議に加わって環境活動に積極的なご意見と活動を期待する市民と事業者の皆さんのご参加を希望します。

(新委員の募集については「広報みたか2月1日号」に記載されます)。(山口)

クエン酸と重曹でエコ掃除

トイレや流しのシンクを、市販の洗剤で掃除をしていましたが、クエン酸や重曹を使って掃除が出来ることを知りました。それは、消費者活動センターでの佐光紀子さんの講座に出席したからです。それ以来トイレの掃除には、クエン酸小さじ1杯を200ccの水に溶き霧吹きに入れ、トイレに入れておきます。便器は、クエン酸を吹きかけブラシでこすり、便座はトイレットペーパーにクエン酸を吹きかけ拭きます。後は、トイレを使うたび、流した後に便器にクエン酸を吹きかけておきます。そうすること

で、いつも白くなっています。

湯飲みの茶渋は重曹をスポンジに付けこすります。なべの焦げ付きや、コンロの五徳の汚れは、重曹を入れた湯で煮立てるときれいになります。

シンクの白っぽい汚れは、クエン酸の溶液で拭くとびかびかです。

市販の洗剤と違い、これ等クエン酸や重曹は安全です。今までトイレは何か汚い所と思っていましたが、クエン酸で掃除をするようになってからは、その感じがなくなりました。

森 眞佐子

緑のボランティア講座が終了

昨年10月25日から開催されていた第5期の緑のボランティア講座が12月20日に本年度の6回の講習をすべて終了しました。

今回も大変盛況で、募集定員以上の参加希望者があり、緑と公園課も苦勞されたようです。無事に終了された受講生は、31名(男性14名、女性17名)でした。

東京農業大学教授の濱野周泰先生には、5年間も講師をつとめて頂いています。今回は、講義の半分を市役所の緑と公園課の香川淳さん(樹木医)が、担当されました。

実習場所には、国際基督教大学、国立天文台、北野中央公園などが使用されまし



国際基督教大学構内で低木を切る受講生

た。受講生からは、国際基督教大学や国立天文台で、是非また作業をしたいとの希望も聞かれました。(安達)

野川公園で冬鳥の観察会

1月17日(土)は冷え込んだ朝でしたが、冬鳥の動きは活発でした。野川公園では、午前9時から12時まで、野川公園緑の愛護ボランティアの会・野鳥グループ主催の野鳥観察会が行われ、一般参加者31名が参加されました。自然観察センター前に集合し、まず自然観察園の中をまわり、いずみの広場に出てから、野川の泉橋まで下り、引き返して野川公園A、B地区を回って、もとの自然観察センター前に戻りました。最後の鳥合わせでは、28種を確認しました。今日のハイライトは、シメとイカル群で



野川公園自然観察園で冬鳥を観察する参加者

した。ルリビタキ、オオタカ、アオジ、ジョウビタキ、モズ、カワセミなども見ることができました。参加者には大変楽しい日となったようです。(安達)